

まえがき

(株)ニューオタニで働いている私の友人の日記を読んでください。社長さんはじめご家族皆様のご好意で、私達は揃って「働きながら学ぶ」**場と機会**を与えられています。時々このようにしてそれぞれの日記をまとめています。

各人の記事の末尾には、私の読後感が付いていますので、ついでに読んでください。なぜ親友になったかがわかると思いますので。

(編集者) TA 生

お盆休み

飯島 麻希

今年は、成田のおじさん（父の兄）が、大手術をして、長く入院しているので、お見舞いに行つて来ました。おじさんは、食道ガンと言われて、皆で心配していたのですが、手術は成功して退院することができました。

だけど毎日暑い日が続いたのと、食事があまりとれないので、又入院しました。点滴で栄養をとったり、少しずつ食べられるようになったので、お盆は家に帰つて来ました。

久しぶりにおじさんに会った時、あまりにもやせていたので心配したけど、うな重を半分食べたので良かったと思いました。おじさんは長い間一人暮らしなので、食生活が悪かったようです。

私は普段何も気にしないで食べていたけど、お母さん達は家族の健康を考えながらいろんな物を作っているのだと思いました。野菜や魚、貝、豆、海そうを多く食べることと、お肉は豚肉が良いそうです。

体のためには、残さず何でも食べようと思いました。
今年の夏は、おじさんの姿を見て自分も反省しました。

【評】話が大変良く構成されていて感心しました。おじさんが大手術をしたが成功して退院したこと、再入院したこと、やせた姿を見て心配したが、うな重が食べられて安心したこと、そしておじさんの食生活から自分の反省へと、一段毎に話が読者に納得できるように進み、きちんとした結論で締めくくって有るのが見事でした。



お正月

飯島麻希

会社が休みになってから、母と二人で家の大そうじをしました。それからお正月の料理の買い物に出かけました。お花を買ったりまぐろやカニや、数の子、私の好きな栗きんとんやかまぼこ、おぞうにの材料、いろいろな物を、買って来ました。元日と二日の日は、ゆっくりテレビを見ました。三日は、親せきの人達と、新年会を、おばあちゃんの、お店でしました。本当は、毎年、お父さんの、実家の成田へ行くのですが、今年は、母が腰を痛めたので、中止にしました。あつと言う間に休みが、終わってしまっただけど、皆から、もらった年賀状が、とてもうれしかったです。

【評】お母さんのお買い物がとても楽しそうに書かれていて、心の暖まる思いがしました。平和なお正月、おめでとう！と言いたくなる日記になりました。

旅行

飯島 麻希

十二月八日にグリーンリーブズで鬼怒川温泉に行ってきました。ホテルのバスが会社まで迎えに来ました。私達はそのバスに乗って鬼怒川温泉に向かいました。途中トイレ休憩だけでホテル万葉亭に着きました。

宴会まで時間がたくさんあるのでホテルの中でゆっくりしました。宴会は社長さんの乾杯の音頭で始まりました。

カラオケをして盛り上がり楽しかったです。

帰りの日は、まっすぐ帰るのはつまらないと思っていたけど、日光猿軍団にそれぞれタクシーに乗って行きました。猿軍団はテレビでよく見ていたので、一度本物を見たいと思っていたのでうれしかったです。猿達は本当に可愛くて芸もよく覚えているしとても感動しました。

外に出るとホテルのバスが待っていました。東京電力の科学館と大谷観音を見学しました。今日は忘年会旅行と聞いていたけど観光も出来てとても良かったです。

帰りに食べた天ぷらうどんもおいしかったです。社長さん初め皆さんお世話になりました。

【評】 今回の旅行には、いつもと違うことがいくつかありました。

ホテルのバスが会社まで迎えに来ていたこと、猿軍団の面白さ、猿軍団までタクシーを連ね

て乗り付けたこと、忘年会だったはずが意外な見物ができたこと、これらの意外性を見落とさずきちんと報告したことは、この旅行記を生き生きとさせました。また「社長さんの乾杯の音頭で」と、宴会の始まりを描いたのも、記述に臨場感を付加して効果的でした。



皆と一緒に一生懸命勉強中

いつも控えめな麻希ちゃんが
珍しく顔を上げて笑っています。
気分はお正月ですね。

ゴールドデンウィーク

飯島麻希

連休に千葉県千倉に行って来ました。早く着いたので「道の駅」で休憩をとり、黒滝がある山に入りました。せまい道を車で登って行くと、途中に見たこともない山藤が咲いていました。大きな木が三本、みごとに藤の花をぶらさげていました。

そこから奥に入ると黒滝が見えてきました。小さな滝だけど、水が元気良く流れていました。小雨が降っていたけど気持ち良かったです。

次に浅井慎平の美術館に行きました。ピクトルズの写真や、自分の写した写真の上に絵を書いたり、ハワイの写真などが展示してありました。

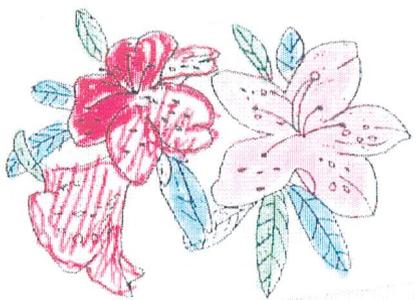
それからローズマリー公園や、朝潮王国に行き早めに民宿に行きました。

二日目は白浜に行き次に館山に行き、知り合いの別荘に一泊しました。夜はみんなでバーベキューをしました。

この別荘には「むがちゃん」と言う今年作業所に入った男の子がいます。むがちゃんにはひとりだけの映画館をもっています。普段はむがちゃんも春日部に住んでいるので別荘に来るのが楽しみのようでした。今年の連休はいろんな所に行けて楽しかったです。

「評」車で旅に出て、車窓を流れる景色が手にとるように描かれて、すてきな描写の続く旅行記でした。

最後の「むがちゃん」の登場が、まるで謎めいた童話の始まりのようなワクワクする期待感で終わったのが、とても面白い余韻を残しています。



八景島シーパラダイス

飯島麻希

十一月十一日に前から行きたかった横浜シーパラダイスに行つて来ました。水族館に入るとすぐに大きな水そうのなかにたくさんの黄色ハギが、泳いでいてとてもきれいでした。順番に見てきました。中でもはじめて見るセイウチは、おおきくてこわそうだけど、水族館の中で見るとかわいく思いました。アクアチューブの、魚たちのトンネルは、あつと言う間に出口、もつと長かったらいいのと思ったけど、夢の世界でした。海の動物たちのショーは、楽しかったです。もつと時間があつたら遊園地に行つて、スリルのある乗り物に乗りたかった。でも楽しみにしていた八景島に行けて本当に良かったです。又、行きたいと思いました。

【評】黄色な小魚から大きなセイウチまでを驚きの目で見えてきた感慨が、見事な表現で描かれています。上出来でした。

旅行

飯島 麻希

十二月八日にグリーンリーブズで鬼怒川温泉に行ってきました。ホテルのバスが会社まで迎えに来ました。私達はそのバスに乗って鬼怒川温泉に向かいました。途中トイレ休憩だけでホテル万葉亭に着きました。

宴会まで時間がたくさんあるのでホテルの中でゆっくりしました。宴会は社長さんの乾杯の音頭で始まりました。

カラオケをして盛り上がり楽しかったです。

帰りの日は、まっすぐ帰るのはつまらないと思っていたけど、日光猿軍団にそれぞれタクシーに乗って行きました。猿軍団はテレビでよく見ていたので、一度本物を見たいと思っていたのでうれしかったです。猿達は本当に可愛くて芸もよく覚えているしとても感動しました。

外に出るとホテルのバスが待っていました。東京電力の科学館と大谷観音を見学しました。今日は忘年会旅行と聞いていたけど観光も出来てとても良かったです。

帰りに食べた天ぷらうどんもおいしかったです。社長さん初め皆さんお世話になりました。

【評】 今回の旅行には、いつもと違うことがいくつもありました。

ホテルのバスが会社まで迎えに来ていたこと、猿軍団の面白さ、猿軍団までタクシーを連ね

あとがき

毎年の旅行をみんなとても楽しみにしています。長い文章や、楽しかった心情なども上手に表現しています。特に誤字脱字がほとんどなく、手直し無しで文集が出来上がるようになりました。すべては社長さんのご厚意によつて出来上がった物です。心から感謝して、これからの仕事に精を出しましょう。



みっちゃんはお引越

し
今回の旅行には元気なみっちゃん（栃村光枝さん）の姿が見えなくて残念でした。みっちゃんちはちようどお引越で、参加できませんでした。